

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 3 月 18 日(2025.3.18)

【公開番号】特開 2023-133061(P2023-133061A)  
【公開日】令和 5 年 9 月 22 日(2023.9.22)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-179  
【出願番号】特願 2022-99022(P2022-99022)  
【国際特許分類】

A 6 3 H 3/36(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 H 3/36 G

【手続補正書】  
【提出日】令和 7 年 3 月 10 日(2025.3.10)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

模型玩具の手の玩具部品であって、  
前記玩具部品の第 1 面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第 1 の指構造体と、  
前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された手のひら部材と、  
前記手のひら部材の、前記第 1 面とは反対側の第 2 面の側に結合されたカバー部材と、  
を備え、

30

前記手の玩具部品は、前記手を開いた第 1 の状態と、前記手を閉じた第 2 の状態とを有し、  
前記第 2 の状態において、前記複数の第 1 の指構造体の前記第 1 面の側への折れ曲がり  
に応じて、前記カバー部材の一部が前記第 1 面側へ折れ曲がり可能に構成されている、玩具部品。

【請求項 2】

前記カバー部材は、前記手のひら部材と結合された第 1 のカバー部材と、前記第 1 のカバー部材と回動可能に接続された第 2 のカバー部材とを含み、  
前記第 2 の状態において、前記複数の第 1 の指構造体の前記第 1 面の側への折れ曲がり  
に応じて前記第 2 のカバー部材が回動することにより前記第 1 面側へ折れ曲がる、請求項 1 に記載の玩具部品。

40

【請求項 3】

前記第 2 の状態において、前記複数の第 1 の指構造体の前記第 1 面の側への折れ曲がり  
に応じて、前記手のひら部材の一部が前記第 1 面側へ折れ曲がるように更に構成されている、請求項 1 または 2 に記載の玩具部品。

【請求項 4】

前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれは、球形状の端部を有する第 1 の連結部を有し、  
前記手のひら部材は、前記手のひら部材の表面に設けられた、前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれの前記第 1 の連結部に対応する複数の第 1 の凹部を有し、  
複数の前記第 1 の連結部と前記複数の第 1 の凹部とが結合することにより、前記第 1 の指構造体のそれぞれは前記手のひら部材に回動可能に接続される、請求項 1 から 3 のいずれ

50

れか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 5】

前記手のひら部材は、前記複数の第 1 の凹部を異なる高さにおいて有する、請求項 4 に記載の玩具部品。

【請求項 6】

前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれは、

第 1 のパーツと、

前記第 1 のパーツと回動可能に接続された第 2 のパーツと、

前記第 2 のパーツと回動可能に接続された第 3 のパーツと、

前記第 3 のパーツと回動可能に接続され、前記第 1 の連結部を有する第 4 のパーツとを備え、

前記手の玩具部品は、前記第 1 の状態において、

前記第 1 のパーツは前記第 2 のパーツに対して第 1 の所定角度だけ回動し、

前記第 2 のパーツは前記第 3 のパーツに対して第 2 の所定角度だけ回動し、

前記第 3 のパーツは前記第 4 のパーツに対して第 3 の所定角度だけ回動する

ことにより前記第 2 の状態に移行する、請求項 4 または 5 に記載の玩具部品。

【請求項 7】

前記カバー部材は、前記手のひら部材の前記第 2 面側と、側面の少なくとも一部とを覆うように構成された、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 8】

前記玩具部品の前記第 1 面の側に折れ曲がり可能に構成された第 2 の指構造体を更に含み、

前記第 2 の指構造体は、前記手のひら部材と回動可能に接続され、

前記第 2 の指構造体は、前記第 2 の状態において、前記複数の前記第 1 の指構造体の折れ曲がり方向と交差する方向に折れ曲がるように構成されている、請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 9】

前記第 2 の指構造体は球形状の端部を有する第 2 の連結部を有し、

前記手のひら部材は、前記手のひら部材の表面に設けられた、前記第 2 の指構造体の前記第 2 の連結部に対応する第 2 の凹部を更に有し、

前記第 2 の連結部と前記第 2 の凹部とが結合することにより、前記第 2 の指構造体は前記手のひら部材に回動可能に接続される、請求項 8 に記載の玩具部品。

【請求項 10】

前記第 2 の指構造体は、

第 5 のパーツと、

前記第 5 のパーツと回動可能に接続された第 6 のパーツと、

前記第 6 のパーツと回動可能に接続された第 7 のパーツと、

前記第 7 のパーツと回動可能に接続され、前記第 2 の連結部を有する第 8 のパーツとを備え、

前記手の玩具部品は、前記第 1 の状態において、少なくとも、

前記第 8 のパーツが前記手のひら部材に対して第 4 の所定角度だけ回動し、

前記第 7 のパーツが前記第 8 のパーツに対して第 5 の所定角度だけ回動する

ことにより前記第 2 の状態に移行する、請求項 9 に記載の玩具部品。

【請求項 11】

前記手のひら部材は、前記模型玩具の手首を構成する部材と回動可能に更に結合する、請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 12】

請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載の玩具部品を有する模型玩具。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

10

20

30

40

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、模型玩具の手の玩具部品であって、前記玩具部品の第 1 面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第 1 の指構造体と、前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された第 1 の部材と、前記第 1 の部材が回動可能に接続された第 2 の部材と、前記第 2 の部材の、前記第 1 面とは反対側の第 2 面の側に結合された第 1 のカバー部材と、前記第 1 のカバー部材と回動可能に接続された第 2 のカバー部材とを備え、前記手の玩具部品は、前記手を開いた第 1 の状態と、前記手を閉じた第 2 の状態とを有し、前記第 2 の状態において、前記複数の第 1 の指構造体の前記第 1 面の側への折れ曲がりに応じて、前記第 1 の部材と前記第 2 のカバー部材とが、前記第 1 面側へ回動可能に構成されている。

10

本発明はまた、模型玩具の手の玩具部品であって、前記玩具部品の第 1 面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第 1 の指構造体と、前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された手のひら部材と、前記手のひら部材の、前記第 1 面とは反対側の第 2 面の側に結合されたカバー部材と、を備え、前記手の玩具部品は、前記手を開いた第 1 の状態と、前記手を閉じた第 2 の状態とを有し、前記第 2 の状態において、前記複数の第 1 の指構造体の前記第 1 面の側への折れ曲がりに応じて、前記カバー部材の一部が前記第 1 面側へ折れ曲がり可能に構成されている。

20

30

40

50